

土研・建研・国総研の労働組合について

1. 労働組合って何？ 生命保険や車の任意保険のようなもの
(組合員全員で費用を出し合って、組合員全員を守るしくみ)

2. どんなことをしているの？ (青字は主に独立行政法人である土研、建研に関すること)

① 職員の雇用と命を守る

- ・ 独法職員は非公務員だが簡単に解雇されない「生首を切ることはしない」(団体交渉での理事長発言)
- ・ 職員の増員・組織の拡充要求 → 1人の職員に仕事が集中して心が病んでしまわないよう
- ・ 非常勤職員など非正規職員の雇用も守る 例え、雇用期間の延長実現 など
- ・ 苦情処理委員会(労組と当局が対等の立場で職場の問題を解決、パワハラ、セクハラ等)

② 賃金・処遇改善

- ・ 賃金改善は、基本的には国に準拠(毎年微増)
- ・ 地域手当の改善(筑波移転手当8% → 研究員調整手当12% → 地域手当15%と年々上昇)
- ・ 超過勤務手当の単価の改善 → 労組の要求活動により、独法が国よりも良くなった！
- ・ 異動の際の引っ越し手当の全額支給 → 長年の要求活動の結果、実現！
- ・ 昇任・昇格(昔ノンキャリアは研究員になれなかった、未だに事務の課長以上は本省の人)
- ・ 非常勤職員の退職手当の大幅増、夏季休暇や採用直後からの有給休暇取得が実現 など

③ 配転・配置換

- ・ 身上書の希望を尊重するよう要求(異動の希望の要求実現、地整への異動の実現など)

④ 組合員のための生活に役立つお得なしくみ

- ・ 「国交共済」 労働者のための保険 → 自動車保険、火災保険、生命保険等が格安
- ・ 「ろうきん」 労働者のための銀行 → 引き落とし手数料無料などお得
- ・ 職場の日頃の悩み相談(組合事務室にて随時開催)、無料で法律相談(本部で実施)

⑤ 生活環境の改善・その他

- ・ 職員の安全・健康を第一に考える → 新型コロナウイルス感染防止対策も組合の活動で実現(在宅勤務の各種改善、消毒液や体温計の配備、食堂・喫茶のテーブル配置や衝立の設置など)
- ・ 無駄な仕事の撤廃 → 不要な「理由書」の撤廃、お粗末な論文盗用チェックシステムの改善など
- ・ 身近なおかしい事を「おかしい」と言う → 危険なマイナンバーカードの強制取得反対など
- ・ どんな些細なことでも → トイレの改善、エアコン・街灯設置、昔は正門の前の信号も無かった
- ・ 国土交通行政や公共事業への様々な提言 → 署名活動、シンポジウムの開催など
- ・ 社会情勢・政治的問題への関わり → 国の各種政策などについて勉強したり議論したり
- ・ 組合員同士で交流して楽しく活動 → スポーツ・バーベキューなどレクリエーション

3. 加入費用は？ 常勤職員:3,000円/月程度、20代・再雇用者:2,000円/月程度
非常勤職員:300円程度

4. 運動のスタイルは？

- ・ 職場(当局)へ要求書の提出と団体交渉 → 所長、理事長と対等な立場で様々な要求が可能
職員代表の選出(独法) → 就業規則の改正に対して意見を提出できる
- ・ 全国の労働組合との大きなつながり
土研、建研労組、国総研分会 < 建設研究機関支部 < 国土交通労働組合 < 国公労連
- ・ 要求の掘り起こし、活動報告 : 集会、新聞(機関紙)などによる情報発信、職員へのアンケート、日々のコミュニケーションなど